

高郷村の土地利用の様子を、次のようにまとめてみました。

(3) 田や畑のようす

農作物のとれるおもな地域の地図をよく見てみましょう。

- 田の多いところは、村の東側の地区に多く見られます。
- 畑は、田中・西海枝（大田賀）・夏井地区に多く、きゅうり・トマト・アスパラガスなどの野菜作りがさかんです。西海枝（上郷）・谷地地区では、田んぼの転作により、きゅうりやトマト作りがさかんになりました。

葉たばこ作りは峯・揚津・大原地区がさかんですが、最近では栽培農家が減ってきています。いんげん・枝豆・そば・大豆・大根などは、村全体で作られています。

- 本村では、たらの木の栽培を始め、採れた芽の出荷がさかんになってきました。また、磐見・揚津では、しいたけの栽培をしています。
- 峯では、うるしのなえ木を育てて、うるしかきをし、生産しています。
- 磐見・揚津・峯地区では、山に植林をするなど、林業がさかんです。



たらの木の栽培



▲古来から本村農家の副業として取入れられた漆掻き作業